

## 新型コロナウイルスワクチン接種促進を目指して

### ～訪問接種と優先接種できめ細かな対応～

人口規模の大きな本市の住民接種は、一度に多くの市民の皆様を受けていただくため、集団接種を基本としています。集団接種方式は、かかりつけ医での接種に対応できないという柔軟性・利便性の低さがあるものの、予約やワクチン在庫の管理が一元的にできるため、計画的な接種に向いています。そのため、本市においては、現在受け付けている予約分のキャンセルや、8月分の予約を中止するようなことはありません。（※1）

また、本市では集団接種方式で課題となっている会場に来ることができない方への対応として、訪問接種を進めるとともに、国の職域接種（※2）の見通しが立たない中、一人でも多くの市民の皆様の接種が進むよう、優先接種に取り組んでいます。

主な取組の進捗状況は次の通りです。

#### 記

### 1 訪問接種（集団接種会場での接種が難しい方）

#### （1）在宅療養者

医師会において対象数を把握済。7月11日の週から接種開始予定。

#### （2）精神・知的障害がある方など

現在、自立支援協議会を通じて意見集約中。

通院可能な方について、医師会で対象者把握中。準備が整い次第、接種開始。

### 2 優先接種

#### （1）グループ接種

##### ア 訪問・通所サービス事業者

接種状況 5,625回（概ね1回目接種完了、2回目接種中）

会場 東京医科大学八王子医療センター

##### イ 看護専門学校・大学看護学部学生

接種状況 1,045回（概ね1回目接種完了、2回目接種中）

対象施設数 5校

会場 東海大学医学部附属八王子病院

ウ	消防団員・柔道整復師・保育園勤務看護師
接種状況	226回（概ね1回目接種完了）
会場	一般会場
エ	保育士・幼稚園職員・小中学校教員等
接種状況	213回（1回目接種中）全体で約3,000回の予定
会場	教育センター

## （2）妊婦の方への新型コロナウイルスワクチン接種

本市ではこれまで年齢区分に関わらず、基礎疾患を有する方を優先してきました。ここで八王子市医師会と協議の結果、ワクチン接種を希望する妊娠12週を超える妊婦の方について、基礎疾患（うち難病等）を有する方と同様に優先して接種予約を受け付けることとしました。

- ※1 ワクチン供給について、7月6日に都から発出された通知によれば、7月下旬分については、モデルナ社製ワクチンの使用により大規模接種会場を計画した都や区市（7区4市）に代替分として配分された残りが各区市に配分され、本市への供給が三分の一に減っています。さらに、8月上旬から9月末までの供給は、5・6月の5割減となる見通しであるため、必要に応じて接種計画を見直すように示されています。本市にあつては、現時点では接種計画を見直す必要はありませんが、今後のワクチン供給の動向については注視していかなければならないと考えています。
- ※2 職域接種は、国がワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速化を図っていくため、企業や大学等において、職域（学校等を含む）単位でワクチンの接種を行うもので、6月21日から開始しましたが、6月25日で申請受付が中断しています。本市では、八王子商工会議所が酒食やタクシーの事業所など厳しい経営環境にある中小企業を優先的に7月7日から3,000人を対象に接種を開始しています。

### <問い合わせ>

（1、2（1）ウ、エ、（2）について）

医療保険部地域医療体制整備担当課長 菅野  
電話：042-620-7473

（2（1）アについて）

福祉部高齢者いきいき課長兼  
健康部高齢者・障害者施設ワクチン接種担当課長 吉本  
電話：042-620-7243

（2（1）イについて）

医療保険部地域医療政策課長 井上 電話：042-620-7292